

令和 7 年度滝沢市内各種環境調査業務

高速道路騒音等調査業務

報 告 書

2026 年 3 月

滝 沢 市  
エヌエス環境株式会社



## < 目 次 >

1. 業務目的 .....	1
2. 業務概要 .....	1
3. 調査地点 .....	1
4. 調査期間 .....	1
5. 調査項目 .....	4
6. 調査方法 .....	4
7. 調査結果 .....	5
8. 環境基準及び要請限度との比較.....	8

## 1. 業務目的

滝沢市内の高速道路沿道付近における騒音測定と道路条件等のデータ収集を行い、自動車騒音の実態を把握することを目的とした。

## 2. 業務概要

業 務 名：令和 7 年度滝沢市内各種環境調査業務 高速道路騒音等調査業務

工 期：(自) 令和 7 年 7 月 3 日

(至) 令和 8 年 3 月 19 日

委 託 者：滝沢市長

受 託 者：エヌエス環境株式会社盛岡支店

## 3. 調査地点

調査地点の選別にあたっては、調査日までの苦情、要望等を勘案し、打合せ協議により決定した。調査地点は、表-1 及び図-1～2 に示す滝沢市内の高速道路周辺に存在する民家の 2 箇所とした。

表- 1 調査地点一覧

No.	所在地	氏名	キロポスト	備考
1	滝沢市後 268-1053		527	遮音壁なし
2	滝沢市巣子 1228-108 地先		523	遮音壁なし

## 4. 調査期間

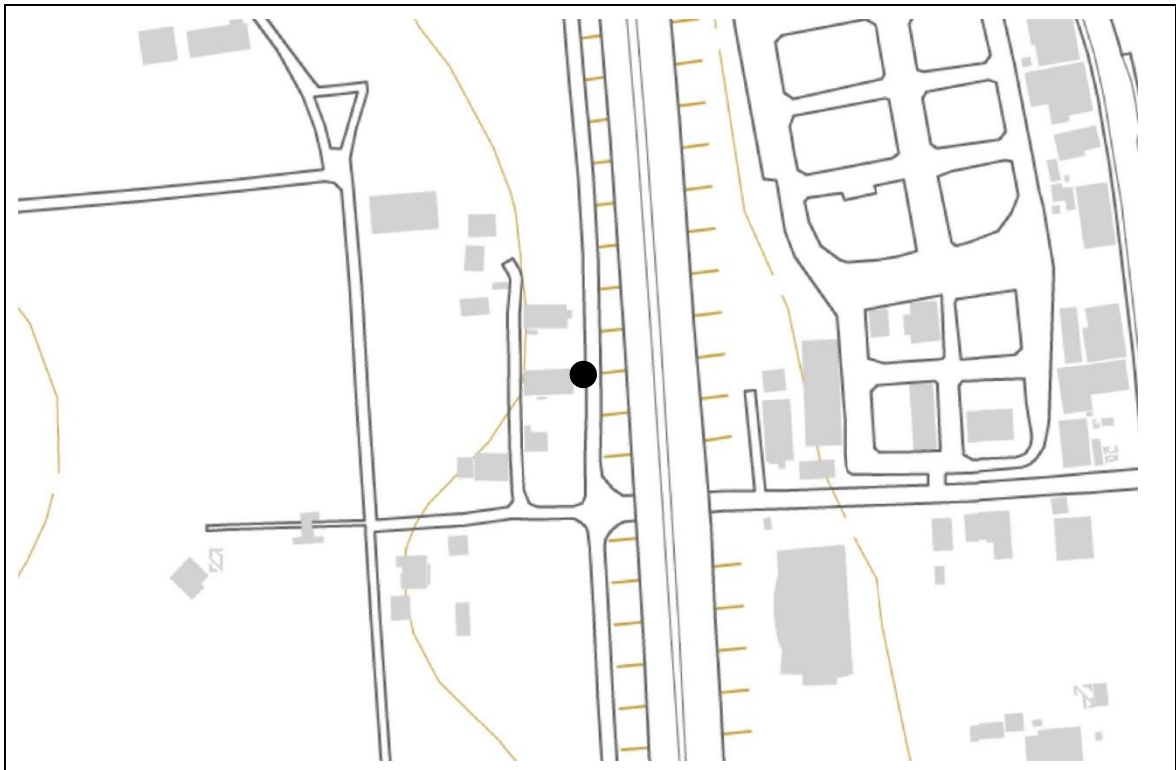
調査期間は、表-2 に示す連続 7 日間とした。なお、評価対象とする測定データは、全測定データの中から当該自動車騒音の状況を代表すると認められる 3 日間のデータを採用した。

表- 2 調査期間

地点No.	調査期間	採用期間
1	2025 年 8 月 9 日～16 日までの 7 日間	8 月 9 日～12 日までの 3 日間
2	2025 年 8 月 9 日～16 日までの 7 日間	8 月 9 日～12 日までの 3 日間







●：調査地点 No.1（滝沢市後 268-1053）



●：調査地点 No.2（滝沢市菓子 1228-108 地先）

背景図：地理院タイル

図- 2 調査地点詳細図

## 5. 調査項目

調査項目を表-3 に示す。

表- 3 調査項目

調査項目	詳細項目
〔自動車騒音〕 騒音レベル	<ul style="list-style-type: none"><li>・等価騒音レベル (<math>L_{Aeq}</math>) 「1 時間値 (エネルギー平均値の計算による)」 「環境基準に対応した 2 時間帯区分 (昼間、夜間) の値 (エネルギー平均値の計算による)」</li><li>・時間率騒音レベル (<math>L_{Ax}</math>)</li></ul>

## 6. 調査方法

### (1) 調査方法

調査方法は、「騒音に係る環境基準の評価マニュアル」(平成 27 年 10 月 環境省)  
(以下、「マニュアル」という。)、JIS Z 8731「環境騒音の表示・測定方法」に従って実施した。

### (2) 測定機器

騒音計は、JIS C 1509-1 に規定されている普通騒音計で、計量法第 71 条の条件に合格した特定計量器を使用した。

### (3) マイクロホンの位置

マイクロホンは、対象とする建物から 1～2m の距離にある地点に設置した。ただし、建物による反射の影響が無視できない場合には、建物外壁の端部から 3.5m 以上離れた位置まで移動するなど、「マニュアル」に従って設置した。

### (4) マイクロホンの高さ

マイクロホンの高さは、各調査地点における生活環境へ及ぼす騒音の影響を考慮し、地上 1.2m とした。

### (5) 周波数補正回路

周波数補正回路は「A 特性」とした。

## 7. 調査結果

騒音レベル調査結果の総括を表-4 に、既往調査結果として 2022 年度のNo.1 地点及び 2024 年度のNo.2 地点の調査結果を表-5 に示す。また、日別騒音レベル調査結果を表-6～7 に示す。

今年度調査結果と既往調査結果を比較すると、以下のとおりであった。

- ・No.1 地点では、昼間が 2dB 高い値、夜間が同値を示した。
- ・No.2 地点では、昼間が 5dB 低い値、夜間が 6dB 低い値を示した。なお、昨年度と今年度でマイクロホンの設置場所を変更していること（道路端からの距離 昨年度：40m、今年度：76m）に留意する必要がある。

表- 4 今年度(2025 年度)調査結果総括表

No.	調査場所	等価騒音レベル(dB)※ <sup>1</sup>		マイクロホンの高さ
		昼間	夜間	
1		64	60	1.2m
2※ <sup>2</sup>		57	51	1.2m

※1 騒音レベルの値は、各時間帯区分における等価騒音レベルの 3 日間のエネルギー平均値を表す。

※2 No.2 は、昨年度と今年度でマイクロホンの設置場所を変更している。

表- 5 既往調査結果総括表

No.	調査場所	等価騒音レベル(dB)※		マイクロホンの高さ	調査年度
		昼間	夜間		
1		62	60	1.2m	2022
2		62	57	5.0m	2024

※騒音レベルの値は、各時間帯区分における等価騒音レベルの 3 日間のエネルギー平均値を表す。



表- 6 騒音レベル調査結果表 (1)

〔調査場所〕		No.1 滝沢市後268-1053									単位：dB	
時 間 区 分		月 日	8月9日 ～8月10日		8月10日 ～8月11日		8月11日 ～8月12日		基準時間帯平均 騒音レベル		環境 基準値	
		曜 日	(土) ～(日)		(日) ～(月)		(月) ～(火)					
		項 目	$L_{Aeq}$		$L_{Aeq}$		$L_{Aeq}$		$L_{Aeq}$	$L_{A50}$	$L_{Aeq}$	
昼 間	6:00 ～ 7:00	64.7	63	63.2	63	62.8	64	64	62	70		
	7:00 ～ 8:00	64.6		63.0		65.3						
	8:00 ～ 9:00	64.2		63.4		64.4						
	9:00 ～ 10:00	64.2		64.0		64.8						
	10:00 ～ 11:00	63.9		63.8		66.0						
	11:00 ～ 12:00	63.2		63.1		65.3						
	12:00 ～ 13:00	62.8		63.0		64.3						
	13:00 ～ 14:00	63.0		62.9		64.0						
	14:00 ～ 15:00	63.1		63.0		64.2						
	15:00 ～ 16:00	63.3		63.2		65.0						
	16:00 ～ 17:00	63.7		63.5		64.6						
	17:00 ～ 18:00	63.2		63.4		64.7						
	18:00 ～ 19:00	62.0		62.7		63.5						
	19:00 ～ 20:00	62.2		61.9		63.0						
	20:00 ～ 21:00	61.1		61.2		61.8						
	21:00 ～ 22:00	60.4		60.1		60.9						
夜 間	22:00 ～ 23:00	60.3	61	60.0	59	60.3	60	60	54	65		
	23:00 ～ 0:00	59.9		58.9		59.6						
	0:00 ～ 1:00	59.7		57.2		58.8						
	1:00 ～ 2:00	59.2		57.0		59.0						
	2:00 ～ 3:00	59.9		57.1		59.0						
	3:00 ～ 4:00	60.5		59.1		59.3						
	4:00 ～ 5:00	61.0		59.8		60.6						
	5:00 ～ 6:00	62.6		59.5		61.0						
注 意	1. 騒音レベルは、連続7日間の測定の中から、3日間を採用した。 2. $L_{Aeq}$ は、等価騒音レベルを示す。 $L_{A50}$ は、時間率騒音レベルの中央値を示す。 3. 基準時間帯平均騒音レベルは、有効な観測時間平均値から、等価騒音レベルはエネルギー平均、時間率騒音レベルは算術平均により求めた。 4. 当該地域は、環境基準類型の無指定地域（都市計画区域外で用途地域の定められていない地域）である。参考として環境基準（「騒音環境基準」平成10年9月30日環境庁告示第64号、令和3年4月1日市告示第110号）は、特例で定める幹線交通を担う道路に近接する空間に適用される基準を示す。											

表- 7 騒音レベル調査結果表 (2)

〔調査場所〕		No.2滝沢市巣子1228-108地先									単位：dB	
時 間 区 分		月 日	8月9日 ～8月10日		8月10日 ～8月11日		8月11日 ～8月12日		基準時間帯平均 騒音レベル		環境 基準値	
		曜 日	(土) ～(日)		(日) ～(月)		(月) ～(火)					
		項 目	$L_{Aeq}$		$L_{Aeq}$		$L_{Aeq}$		$L_{Aeq}$	$L_{A50}$	$L_{Aeq}$	
昼 間	6:00 ～ 7:00	57.7	57	54.6	57	59.8	58	57	53	65		
	7:00 ～ 8:00	58.8		55.2		60.8						
	8:00 ～ 9:00	58.7		58.2		58.9						
	9:00 ～ 10:00	58.7		58.0		59.6						
	10:00 ～ 11:00	58.9		58.2		58.1						
	11:00 ～ 12:00	57.8		57.0		59.1						
	12:00 ～ 13:00	57.8		58.6		58.1						
	13:00 ～ 14:00	57.9		57.5		57.9						
	14:00 ～ 15:00	57.9		57.5		57.7						
	15:00 ～ 16:00	57.2		57.7		58.9						
	16:00 ～ 17:00	57.6		56.7		57.7						
	17:00 ～ 18:00	57.0		55.9		56.3						
	18:00 ～ 19:00	56.1		55.4		56.2						
	19:00 ～ 20:00	54.9		54.1		55.9						
	20:00 ～ 21:00	55.6		54.8		55.1						
	21:00 ～ 22:00	52.5		51.5		52.0						
夜 間	22:00 ～ 23:00	50.8	51	51.4	50	51.3	51	51	44	60		
	23:00 ～ 0:00	51.4		50.2		50.9						
	0:00 ～ 1:00	49.7		49.0		49.3						
	1:00 ～ 2:00	49.1		50.4		48.9						
	2:00 ～ 3:00	49.5		47.2		48.5						
	3:00 ～ 4:00	51.4		48.1		49.7						
	4:00 ～ 5:00	50.8		50.7		51.4						
	5:00 ～ 6:00	52.2		52.7		54.3						
注 意	1. 騒音レベルは、連続7日間の測定の中から、3日間を採用した。 2. $L_{Aeq}$ は、等価騒音レベルを示す。 $L_{A50}$ は、時間率騒音レベルの中央値を示す。 3. 基準時間帯平均騒音レベルは、有効な観測時間平均値から、等価騒音レベルはエネルギー平均、時間率騒音レベルは算術平均により求めた。 4. 当該地域は、環境基準類型のB類型地域（都市計画区域で用途地域の定められていない地域）である。環境基準（「騒音環境基準」平成10年9月30日環境庁告示第64号、令和3年4月1日市告示第110号）は、B類型の2車線以上の車線を有する道路に面する地域に適用される基準を示す。											

## 8. 環境基準及び要請限度との比較

調査結果を「騒音に係る環境基準について」（平成 10 年 9 月 30 日 環境庁告示第 64 号）及び「自動車騒音の限度（要請限度）」（騒音規制法第 17 条第 1 項）と比較し、表-8 に整理した。

No. 1 と No. 2 地点ともに昼間及び夜間の環境基準及び要請限度を満足する結果であった。

なお、「騒音規制法等に基づく規制地域の指定等」（令和 3 年 4 月 1 日 滝沢市告示第 110 号）より、都市計画区域で用途地域の定められていない地域について、環境基準類型の B 類型に指定している。

表- 8 騒音レベルと環境基準との比較

調査 地点	環境基 準類型	用途地域	調査場所	時間帯 区分	騒音 レベル *	環境 基準 *	要請 限度 *	比較 結果 **
No.1	無指定	無指定 (都市計画区域外)	角掛 宅	昼間	64	70	75	○
				夜間	60	65	70	○
No.2	B	無指定 (都市計画区域内)	滝沢市 巣子 1228- 108 地先	昼間	57	65	75	○
				夜間	51	60	70	○

注) \* : 単位は dB

\*\* : ○⇒環境基準及び要請限度を超過していない。

※1 地点 No. 1 は、環境基準類型の無指定地域（都市計画区域外で用途地域の定められていない地域）である。参考として環境基準は、特例で定める幹線交通を担う道路に近接する空間に適用される基準を示す。

地点 No. 2 の環境基準は、B 類型の 2 車線以上の車線を有する道路に面する地域に適用される基準を示す。

※2 地点 No. 1 及び No. 2 ともに要請限度の指定区域外である。参考として、主として住居の用に供される区域のうち、2 車線以上の車線を有する道路に面する区域に適用される基準を示す。